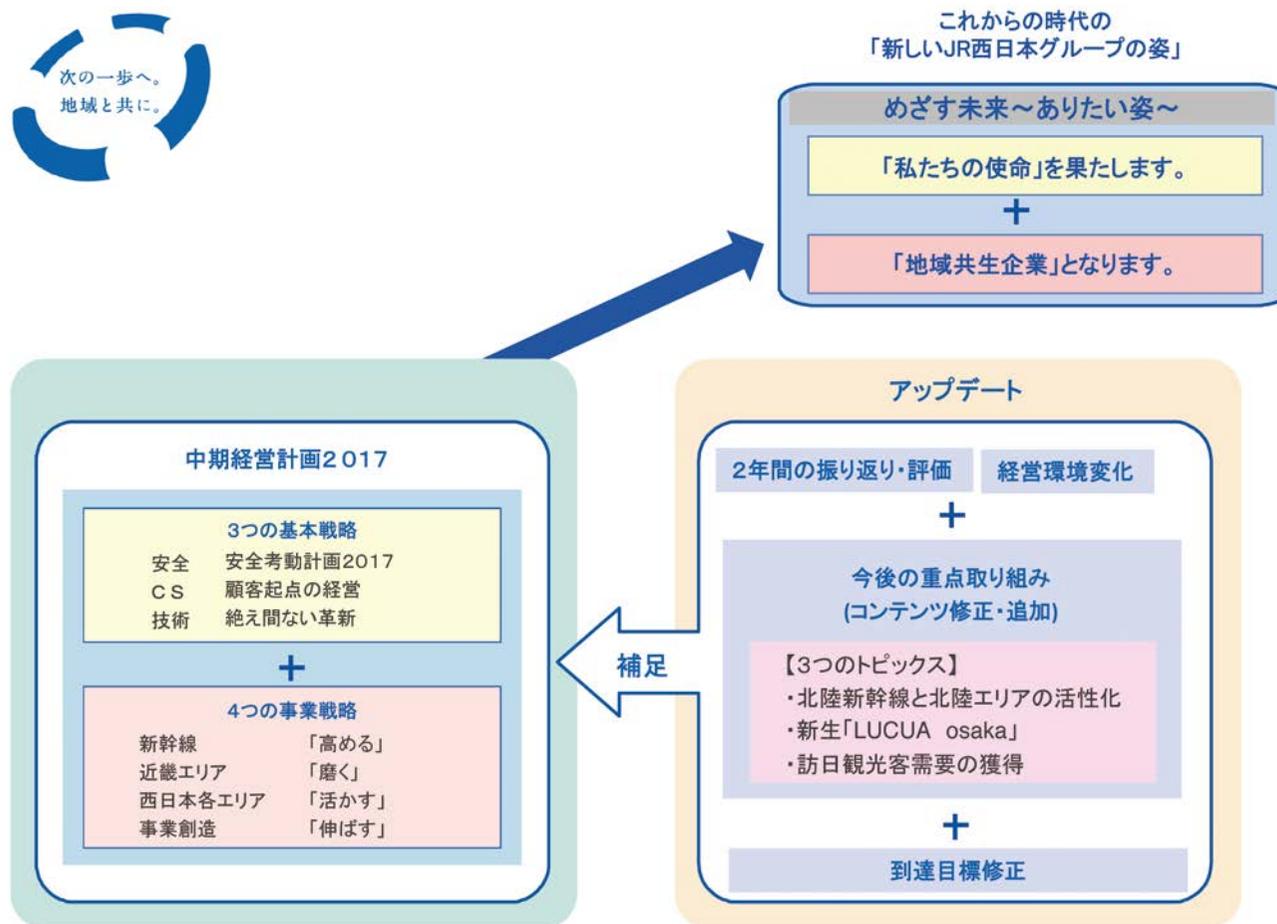


▶ 会社概要

JR西日本グループ中期経営計画2017 アップデート



設備投資計画 (連結)

2014年3月期～2018年3月期計画：連結設備投資 9,600億円(対前回+400億円)

成長投資 2,600億円(対前回+300億円)

- ・北陸新幹線
- ・新駅設置や駅リニューアル
- ・生活関連サービス事業拡大
(セブン・イレブン・ジャパンとの提携等)

事業の継続的運営に必要な投資

- ・バリアフリー、CS投資
- ・情報化関連投資 等

安全関連投資 4,800億円(対前回+100億円)

- ・車両更新
- ・新ATC
- ・新保安システム
- ・自然災害対策 等

2018年3月期 業績見通し (連結)

単位：億円

	2015年3月期	2018年3月期	
	実績	前回計画 (2013年3月時点)	今回計画
営業収益	13,503	13,060	14,230
運輸業	8,684	8,360	9,025
流通業	2,201	2,410	2,465
不動産業	872	1,010	1,060
その他	1,744	1,280	1,680
営業利益	1,397	1,275	1,570
運輸業	1,006	805	1,050
流通業	15	55	60
不動産業	251	330	335
その他	156	90	140
経常利益	1,219	1,065	1,410
当期純利益	667	660	915
運輸収入	7,970	7,640	8,205
ROA	5.1%	4.7%	5.5%
ROE	8.4%	7.3%	9.8%
EBITDA	2,893	2,925	3,255

(注) ・営業収益は外部顧客に対する売上高
 ・セグメント別営業利益はセグメント間消去前
 ・運輸収入は運輸業のうちJR西日本の鉄道事業の旅客運輸収入

キャッシュの用途の優先順位

営業キャッシュ・フロー

配分の
優先順位

① 安全・成長投資

② 株主還元

③ 債務削減

※原則として長期債務残高維持(連結1兆円)
 ただし、市場金利に留意しつつ残高をコントロールしていく

株主還元方針

- ・長期安定的な株主還元を重視する観点から、引き続き、自己資本を勘案した株主還元を実施。
- ・具体的には、本計画の達成状況を踏まえ、2018年3月期に、連結ベースでの「自己資本総還元率*」3%程度を目指す。

*自己資本総還元率(%)=(配当総額+自己株式取得額)÷連結自己資本×100